

【左京区】三千院、寂光院

大原の里山で寺院を訪ねる



京都駅からバスで約1時間、辿り着くのは比叡山麓に広がる大原の里。山間深いこの地は、もともと京の都に見切りをつけた人々の隠れ里でした。今も豊かな自然が残り、四季折々の風景や、地元で育まれた野菜やしば漬けなどの美味しい名産は、訪れる人々の心を癒しています。

三千院

行程

※行程は予告なしに変更することがあります

8:45（集合）	都ホテル京都八条（京都駅八条側）	=====貸切バス=====
10:15 - 11:15	寂光院 拝観	=====貸切バス=====
12:00 - 13:00	大原三千院 拝観	・・・徒歩・・・ ※バス操車場より徒歩15分程度かかります
13:00 - 14:30	昼食	=====貸切バス=====
15:15（解散）	京都駅	

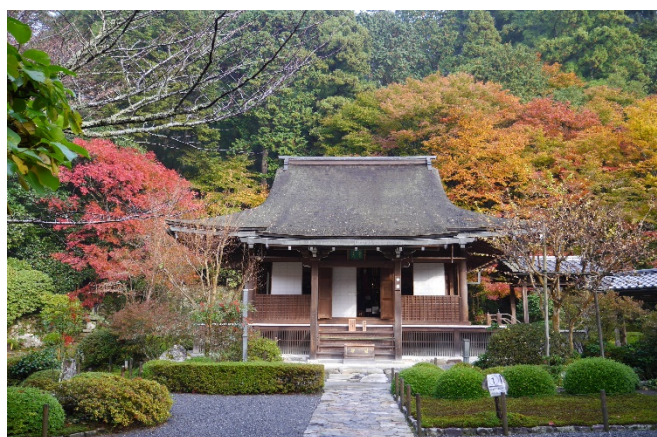
〈注意事項〉寺院内に入室するため、靴下を着用してください。

大原三千院：大原の里に有る寺院で紅葉の名所。天台宗開祖最澄が比叡山延暦寺に結んだ草庵を起源とする、天台宗三門跡寺院のひとつです。重要文化財の往生極楽院には国宝の阿弥陀三尊像が安置され、往生極楽院の天井画の復元が円融蔵に展示されています。庭園「有清園」では、桜や青もみじ、紅葉、雪景色と四季の移り変わりを楽しめます。

寂光院：平家滅亡後の1185年に平清盛の娘、建礼門院（安徳天皇の生母）が入寺、仏門の生涯を送った尼寺として知られ、境内は『平家物語』にも描写されています。特に後白河法皇が訪れた「大原御幸」は有名です。



円融蔵



寂光院